

柱の風だより

北秋田市民病院 診療部長（循環器内科）

佐藤 誠 先生



ひとりひとりが救命のワンピース

2019年に秋田県メディカルコントロール協議会の北秋田地域協議会担当を拜命しました。地域協議会としては救急隊員への助言、救急活動の事後検証、救急救命士の病院実習等への関り、県の協議会としては当県の病院前救護が有している課題を解決するためのプロトコルを作成し全県への周知徹底、運用後の検証データをもとに改定を行うといった業務です。救急科専門医として、病院での救急対応だけではなく、医学的観点に基づき病院前救護活動・応急処置等の質が保たれるよう北秋田市消防の皆さまと一緒に日々活動しています。

難しい話はさておき、当医療圏（北秋田市と上小阿仁村）のような面積の広い地域で、救急要請をすると、救急車の到着まで何分くらいかかるかご存知でしょうか？令和2年の北秋田市消防のまとめでは「9.1分」、意外と早いですね。全国平均の8.9分とほとんど変わりません。たった5台の救急車をうまくやりくりして何とか早期の現場到着が実現しています。しかし、消防署から遠い地域からの要請、天候不良時、最寄りの消防署の救急車が出勤中など、状況によっては119番通報から救急隊の現場到着までは30分を超えるケースもあり得ます。

一方で、心臓病で心停止した人は蘇生処置が1分遅れるごとに救命率が10%低下し、10分経過すると救命のチャンスはほぼ0%になる事が一般

的に知られています。心臓が止まってから救急車を呼んだとしても救命のチャンスはあまり高くないというのが現実ですが、「まだ死にたくない」「死なせたくない」という方は、とにかくできる限り①すぐに救急要請しましょう。「急に反応がなくなった」「いつもと違う呼吸をしている」時点で迷わず119番通報です。近くにある②AEDを使用することができれば救命率はぐっと上がります。「職場」「道の駅」など何処にAEDが置いてあるかを事前知っておけばいざという時に役立ちますね。コロナ禍の感染防護のために、③倒れている方にマスクを装着するか、タオルやハンカチで口と鼻を覆ってください。病院や救急車内など資器材が整わない環境で行う人工呼吸は、現在学会でも推奨していません。口対口の人工呼吸は医者でもやらない時代になりました。そして胸骨圧迫、いわゆる④心臓マッサージは「胸の真ん中を」「強く」「速く」「絶え間なく」押すのですが、電話口の消防の指令担当の人のアドバイスに従いましょう。

森吉の浦田交流センターには、9月に「AED救命ステーション」が開所しました。救急隊が迅速に到着できない時でも、地域の人達によって助けられる命があるかも知れない。全国的にも稀な、このような地域住民の助け合いの先進的な取り組みが始まろうとしている北秋田地域で循環器・救急の仕事に関わっていることを誇りに思います。



「JA産直おおだいこ」移動販売！



10月の日程

旬の野菜や人気の商品がいっぱい！

15日（金）JA秋田たかのす本店

※9時30分頃から1時間程、営業いたします。その後町内を巡回し営業いたします。

★10月17日（日）（開催予定）

新米まつり

令和3年産のおいしい新米をいち早くお届け！



★11月1日・2日・3日（月・火・水）3日間開催決定！

田沢湖自然ファームさん 生ハム販売会

独自の製法と手作りにこだわった自慢の生ハムをご賞味ください！



●お問い合わせ先

JA産直おおだいこ ☎0186-84-8773